

# 三芳町まちづくり懇話会 報告書

平成30年度

## 目次

平成30年度まちづくり懇話会 概要報告	1
参加人数一覧	2
各行政区別当日質問に対する町の見解	
上富第一区	3
上富第二区	3
上富第三区	4
北永井第一区	6
北永井第二区	8
北永井第三区	10
藤久保第一区	12
藤久保第二区	14
藤久保第三区	16
藤久保第四区	18
藤久保第五区	20
藤久保第六区	22
竹間沢第一区	22
みよし台第一区	23
来場者アンケート回答者属性	24
アンケート記載 希望テーマ	25
アンケート記載 意見・要望等	26

## まちづくり懇話会 概要報告

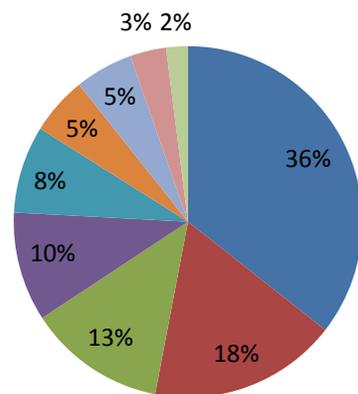
住民の皆さんの声を町の政策形成に反映させるため、各行政区協力のもと、まちづくり懇話会を開催しました。4日間合計で約500人が参加しました。今年度は町からの情報発信として「まちづくりへの取り組み」「藤久保地域拠点施設」「MIYOSHIオリンピアード」について町長より説明をしました。その後、各行政区からの質問事項の回答や、自由な意見交換の場では、当日の参加者からの活発な意見交換が実施されました。この懇話会でいただいたご意見は、今後のまちづくりへ活かし、町の政策形成に反映させていきます。

## まちづくり懇話会 分野別意見割合

分野	割合(%)	意見・提案(抜粋)
道路・交通	36	スマートIC、信号機の設置、歩道安全対策、道路改良・舗装修繕、公共交通について
まちづくり全般	18	財政状況、少子高齢化対策、人口維持、バザール賑わい公園構想について
自治・防犯・防災	13	行政区の連携、集会所修繕、空き家対策、避難経路について
教育・文化	10	保育所無償譲渡の経緯、学校教育、芸術文化のまちづくりについて
健康・福祉	8	健康長寿事業、組織連携、ふれあいセンターについて
都市計画	5	企業誘致・留置、保全と開発、住居表示について
環境	5	景観、清掃工場跡地の利用について
産業・観光	3	日本農業遺産の取り組み、藤久保地域の農地、観光産業方策について
自然・公園	2	公園の日影、植栽について
合計	100	



## まちづくり懇話会 意見・提案分野別割合



- 道路・交通
- まちづくり全般
- 自治・防犯・防災
- 教育・文化
- 健康・福祉
- 都市計画
- 環境
- 産業・観光



## 平成30年度 まちづくり懇話会 参加人数一覧

(人)

開催日		開催時間	行政区	開催場所	住民参加者数 (職員を除く)	住民参加者数 (職員を含む)	
6月	16日(土)	10:00~11:30	みよし台1区	みよし台第一区集会所	30	40	
		13:00~14:30	上富1区	上富第一区集会所	20	28	
		15:30~17:00	北永井1区	北永井第一区集会所	50	58	
		18:00~19:30	藤久保4区	藤久保第四区集会所	19	26	
	17日(日)	10:00~11:30	藤久保3区	藤久保第三区集会所	50	58	
		13:00~14:30	上富3区	上富第三区集会所	26	33	
		15:30~17:00	北永井2区	北永井第二区集会所	21	28	
		18:00~19:30	上富2区	上富第二区集会所	12	20	
	23日(土)	9:00~10:30	竹間沢1区	竹間沢第一区集会所	15	22	
		11:00~12:30	藤久保2区	藤久保第二区集会所	28	37	
	24日(日)	10:00~11:30	藤久保1区	藤久保第一区集会所	33	41	
		13:00~14:30	藤久保6区	藤久保第六区集会所	14	22	
		15:30~17:00	藤久保5区	藤久保第五区第二集会所	24	32	
		18:00~19:30	北永井3区	北永井第三区集会所	24	32	
	<b>参加者数合計</b>					<b>366</b>	<b>477</b>
	<b>一会場あたりの平均</b>					<b>26.1</b>	<b>34.1</b>

## H30まちづくり懇話会当日質問に対する町の見解

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
上1	自治・防犯・防災	集会所の増築	集会所が手狭のため、2メートルくらい増築することができないか。集会所増築のために寄付を募って、寄付が集まれば増築してもらえるものなのか。	<p>【集会所の増改築について】</p> <p>町の公共施設マネジメントにおいて、集会所も例外ではなく、施設の総面積を減らす方針が出されているところです。しかしながら、ご提案の寄付を集め増築していくという方法については、これまで検討してこなかった事例でありますので、受入れや管理運営の方法、現行の集会所に増築する場合の課題について検討してまいります。</p>
上2	環境	けやき並木	けやきが電線や屋根に当たったりして、危険な箇所や折れそうな箇所があったため、先日環境課に対応してもらった。屋根にかかってしまっているけやきがもう1箇所あるので対応をお願いしたい。	<p>【屋根にかかったけやきの対応について】</p> <p>該当の箇所においては、県道を管轄している県土整備事務所に対応を依頼しているところです。今後も、同様に危険と思われる箇所が発見された場合には、状況に応じた対応を図って参ります。</p>
上2	産業・観光	藤久保地区内の農地	町には生産緑地はないと聞いていたが、藤久保の川越街道より東側の市街化区域(住居系)で農業を行っている畑がある。町としては今後そのエリアは農地ではなく、市街化区域としてまちづくりを進めていく方針なのか。	<p>【藤久保地域の開発・農地について】</p> <p>川越街道より東側には市街化区域及び市街化調整区域(字東、字唐沢等)がございます。</p> <p>市街化調整区域につきましては、第5次総合計画の土地利用構想において住居系による市街化への構想がございますが、農振地域からの除外や都市計画に関する様々なハードルがございますので、現在調査研究を進めている状況です。</p> <p>区画整理による面整備を行う場合は、畑に限らず雑種地等も含め宅地化を行い、良好な住環境の整備を進めていくこととなりますが、農地や雑種地をすぐに宅地化をしなければならない訳ではございません。</p> <p>農業は町の重要な産業となっておりますので、農業政策としては、今ある農地は維持していき農業振興を図っていきたいと考えております。また、生産緑地につきましては、指定の要件や指定によるメリット、デメリットを整理し慎重に進めるべきと考えます。</p>
上2	産業・観光	藤久保地区内の農地	藤久保地域の若い世代の農家は、農業を続けるのか選択を迫られている。生産緑地制度が終了するところで、特別生産緑地になればと考えるが、町としては藤久保に農地を残すつもりはないのか。	

## H30まちづくり懇話会当日質問に対する町の見解

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
上2	道路・交通	カーブミラー	上富小交差点の南の方で、カーブミラーがけやき等で見えなくなっている。カーブミラーの場所を歩道に移せないか。	<p>【カーブミラーの移設について】</p> <p>県道を管理する川越県土整備事務所にけやきの支障枝剪定については要請しています。</p> <p>カーブミラーの県道歩道部分への移設の可否についても、同じく川越県土整備事務所に確認しましたが、民地から県道へ出ることを目的とするためのカーブミラーの設置は認めていないとの回答があったため移設は難しい状況です。</p>
上2	道路・交通	道路工事	県道歩道工事はいつごろ完成予定か。	<p>【県道さいたま・ふじみ野・所沢線の歩道整備進捗状況について】</p> <p>川越県土整備事務所では、この1～2年にわたり積極的に用地交渉を進め、連続的に取得できた区間から、工事に着手している状況です。今後も引き続き、事業を推進していただくよう、要望してまいります。</p>
上2	道路・交通	雨水対策	大雨で水がとても溜まってしまう箇所がある。一度土のうをもらったことがあり役場職員に相談したが、役場でもこれ以上どうにもできないとの回答だった。町長も聞かれているのか。	<p>【該当箇所の雨水対策について】</p> <p>過去に当該道路に横断溝の布設による対策をさせていただいているところですが、現時点で更なる改良は物理的に難しい状況です。更なる対策につきましては今後も検討してまいります。</p>
上3	自治・防犯・防災	災害協定	法人区費を集めているときに事業所から防災について意見交換をした。事業所が多い地域のため、災害の際に事業所と連携するなど必要となるのではないか。	<p>【町内事業者との災害協定の締結状況について】</p> <p>災害時における物資や設備、住宅・土木・廃棄物・エネルギーなど関連する町内の事業所と協議を行い、実践的な協定が結べるよう検討していきたいと思っております。</p>

## H30まちづくり懇話会当日質問に対する町の見解

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
上3	都市計画	違法建築	東草橋周辺の調整区域内での開発・違法建築があるが、それを通知する赤い紙が風で飛んだりして指導が徹底されていないように見受けられる。	【違法建築への指導状況について】 東草橋周辺においては、数件の違反している建築物を把握しており、是正指導を行っているところです。今後も、埼玉県建築安全センターと協力し指導を行っていききたいと思います。
上3	道路・交通	雨水対策	三芳合金前の道路に水がたまる。また、マンホールに穴がある。 宝来屋付近でも水がたまってしまい、畑に流れ込んでしまうので対応をお願いしたい。排水溝が泥で詰まっています。	【排水溝の清掃について】 マンホールの穴については修繕済みであり、集水桝の清掃については7月中に実施しました。
上3	健康・福祉	募金	赤い羽根募金は寄付のはずだが、区で回収していたら断れない。困った人のためなのに強制になってしまうのはおかしいと思う。また寄附金の2割は赤十字社の運営に回っていると聞いた。	【募金の使途の周知について】 赤い羽根募金は募金の半分が町社協に配分されると聞いております。強制ではなく、あくまでもご意志でご協力いただければと存じます。
上3	自治・防犯・防災	防犯カメラ	三芳町の道路だけ防犯カメラがないと聞いたことがある。私自身も信号無視の車に接触しそうになったこともある。当て逃げなども心配。	【道路上の防犯カメラの設置状況について】 公共の場所に向けられた街頭（防犯）カメラについては、不特定多数の人の画像が集められ、記録することができます。犯罪の抑止には、一定の効果があることから、必要性は感じているところです。隠し撮りの禁止をはじめとした、町のガイドラインの作成の取組みをおこなった上で、カメラの設置を検討していききたいと思います。

## H30まちづくり懇話会当日質問に対する町の見解

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
上3	道路・交通	ガードレールの設置	雨の時に道路（安田医院付近）を歩いていたら車からの水をかけられてしまった。ガードレールは片側のみとなっているが理由は。交通安全対策のためにも両面にガードレールを設置できないか。	【町道2号線のガードレール設置について】 車道からの雨天時の水はねがある箇所については、車道舗装部の修繕を検討してまいります。 また、現状当該道路でガードレールの無い箇所については、各民地からの出入り口を除き歩車道境界ブロックが設置されておりますので、これにより車道からの車両の進入が防いでいるものと考えており、一定の安全性は確保されているものと考えております。
上3	自治・防犯・防災	救急車の通行	上富416・426周辺の道路がかなり狭く、救急車は入れないと思う。道路の拡幅は難しいと思うので、緊急時の対応を考えてほしい。	【該当住宅地の緊急車両の乗入について】 消防本部（救急及び消防）と協議を進め対応策を考えてまいります。
北1	道路・交通	道路のへこみ	家の近所の道路がへこんでいる。4月18日電話をしたが、何も反応がない。対応はしてもらえるか。	【道路の凹みについて】 道路の損傷があるため、今年度中の出来る限り早い時期に修繕する予定です。
北1	教育・文化	学力向上	寄居町では、教育委員会が主体となり、塾と提携をして、中間テストと期末テスト付近に中学3年生が教材費以外は無料で勉強を見てもらう取組みをしている。三芳町も淑徳大学と提携して、同様の取組みを行うのはどうか。	【学力向上のための淑徳大学との連携について】 淑徳大学とは、すでにサマーチャレンジや学習サポーター等において小学生の学習支援にご協力をいただいております。中学生の学習支援については需要や時間的な問題等もありますので課題を含め研究してまいります。

## H30まちづくり懇話会当日質問に対する町の見解

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
北1	道路・交通	道路整備	上富の中学生は三芳中まで、自転車で通学しているが、いも街道を自転車で通るのは歩道が切れていたり、道が凸凹しており、非常に危険に感じる。中学生が通学するために道路の整備を行うのはどうか。	【県道の歩道整備について】 川越県土整備事務所では、この1～2年にわたり積極的に用地交渉を進め、連続的に取得できた区間から、工事に着手している状況です。今後も引き続き、事業を推進していただくよう、要望してまいります。
北1	道路・交通	街路灯	幹線4号線は歩道の方に街路灯がなく、暗いので街路灯をつけてもらいたい。この件については去年のまちづくり懇話会でも話をさせてもらっている。	【幹線4号線の街路灯について】 昼間に当該道路歩道側で防犯灯の設置可能箇所の確認並びに夜間における既存防犯灯点灯状況を確認しました。それを受け、防犯上で必要と思われる箇所について、今年度より段階的に防犯灯の設置を行っていきます。
北1	教育・文化	センター試験の変更に向けた講習会	2020年にセンター試験が大きく変わり、例えば英検からCEFRやPEAPなど新しいテストになるとのことだが、これらについて中学生や高校生、保護者の方に対して、講習会などを企画してもらえると需要があるのではないか。	【センター試験の変更に向けた講習会の検討について】 情報収集に努め、課題を含め研究します。
北1	まちづくり全般	まちづくり懇話会	毎年色々な質問がでるが、去年出た質問はどのような感じになったかということを示してもらえるとありがたい。	【前年度まちづくり懇話会質問に対する進捗状況について】 まちづくり懇話会当日質問等で当日お答えできなかった回答については、後日区長宛に回答させていただいております。また、町ホームページにも後日質問の一覧や回答を掲載しております。限られた時間の中ですが、まちづくり懇話会当日に前年度の質問と進捗等をお示しできるように検討いたします。

## H30まちづくり懇話会当日質問に対する町の見解

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
北1	自治・防犯・防災	集会所の備品	高齢化が進んでいて、座布団方式が厳しくなる状況がある。椅子を借りたりもしている。椅子を用意することはできないか。	【コミュニティ助成金(宝くじ助成金)の活用方法について】 現在、区の備品については、行政区で用意していただいております。また、宝くじの助成金を活用し、備品等を更新している行政区もあります。宝くじの助成金については、区長会の中で協議し、申請する区を決定しております。
北2	健康・福祉	福祉団体の連携	行政・社協・民児協などの団体間の連携が取れていない。サロンを立ち上げて行政の出席率は低く、サポートが無いと感じる。福祉関係組織の連携をバックアップしてほしい。	【福祉団体の連携について】 福祉団体相互の連携、行政との連携は、おっしゃるとおり、とても大切なことと考えます。これまでもそのような視点で取り組んでおりますが、今後一層、連携ということを念頭に置き事業等をすすめてまいります。
北2	自治・防犯・防災	行政区の連携	北永井第2区は区の組織が一体化できてきたと感じる。他の区にも浸透できたらと思う。学校区レベルでの組織づくりの意識も欲しい。	【学校区レベルでの行政区の連携について】 行政区の先進的な取り組みについては、区長会の中で発表・研究していただき情報共有しております。先進的な自治体の事例を参考にしていくなかで高まってまいりますので、さらに活発に取り組めるように支援をしてまいります。
北2	自治・防犯・防災	要援護者の避難	災害時に避難勧告があったときに、体の不自由な人は避難所までどうやって避難したらよいか。	【体の不自由な人の避難について】 町では、災害時要援護者(避難行動要支援者) 避難支援プランを推進しています。これは、災害時に特に配慮が必要な方々の避難を民生委員や消防団、地区の役員の方々が支援する仕組みです。災害時には、個別の状況により、福祉避難所などに避難することも可能となっています。ご心配の方やプランへの登録を希望する場合は、随時、民生委員や行政区の役員の方々に申し出をしていただき登録をお願いしたいと思います。

## H30まちづくり懇話会当日質問に対する町の見解

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
北2	自治・防犯・防災	避難経路	<p>避難経路の4号線の歩道が狭く斜めでガタガタのため、車いすでも歩行でもスムーズに通れない。高低差もある。雨や雪の日でもスムーズに通れれば。</p> <p>訓練は雨天中止になるが、災害はどんな悪天候でも発生する可能性がある。</p>	<p>【地域連携避難訓練について】</p> <p>避難訓練実施時は、一時避難所である集会所等に集まっていただき、指定避難所に移動していただくのが標準的な流れとなっております。現実の災害では、体の不自由な方の避難については、福祉避難所への避難が有効と考えております。</p> <p>避難路については、実際に車いすなどで集会所から避難所に向かうことは難しいなど課題も出てきているところです。経路はあくまでも、原則ルートであり、火災や道路の断裂、ブロック塀の倒壊等生じているときは、迂回していただく必要があります。避難路の検証に関しては、避難訓練の会議にて避難所ごとに検証をお願いしているところです。今後の避難訓練は、荒天時のことなども含め、現実的な想定の実験が求められてると考えております。避難所した後の避難所運営や具体的な状況を視野に入れた形で実施できればと考えております。</p>
北2	道路・交通	横断歩道の混雑緩和	<p>アクロスプラザ交差点の川越方面からの右折信号点灯時に、アクロスプラザ側(南側)の歩行者信号も赤になっているため、結果として本田書店前の交差点が混雑しているのではないかと。上記の際に、南側だけ歩行者信号を青にすることはできないか。</p>	<p>【右折信号点灯時の歩行者信号を青にすることについて】</p> <p>東入間警察署に確認をしたところ、ご提案いただいた信号機の制御は危険があるため出来ないとの回答があったため、難しいと考えます。</p>

## H30まちづくり懇話会当日質問に対する町の見解

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
北2	道路・交通	道路	町道幹線5号線の、北永井第2区子ども広場から北永井児童館前までの道がとても狭く、トラブルが起こりやすい。こどもも多く通行するので、一方通行にはできないか。	<p>【町道幹線5号線のトラブル対策について】</p> <p>これまでに、当該箇所につきましては、町側として区画線設置や立看板の設置、枝路線からの出入り確認用のカーブミラーの設置を行うことにより視覚的な交通安全対策を行ってまいりました。今後も町で対応可能で必要に応じた対策を検討してまいります。</p> <p>また、当該箇所の一方通行化につきましては、周辺住民等の道路の利用形態に著しく影響を与えるため理解を得ることが難しいものと考えます。町としましては、現在行われている交通量調査等の結果を踏まえ、道路拡幅も視野にいたした計画を検討してまいります。</p>
北2	自治・防犯・防災	防災行政無線	殖産住宅で防災行政無線が聞きにくい。	<p>【防災行政無線の状況について】</p> <p>状況を現地で確認します。</p>
北3	道路・交通	スマートICフルに伴う道路整備	アクセス道路ではなく周辺道路、幹線14号線などは大型車が迷い込んでくると渋滞する。	<p>【大型車の通行防止策について】</p> <p>幹線14号線のうち、セントラル病院前交差点西側の小鈴幼稚園前の区間は大型車の通行抑制の対策を実施しました。さらに当該区間や幹線15号線等に大型車が通行しないように看板類や交通安全施設の設置を検討しています。</p>

## H30まちづくり懇話会当日質問に対する町の見解

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
北3	まちづくり全般	バザール賑わい公園構想	三芳バザール賑わい公園についての説明会ほどのくらいやってきたのか。色々問題があると思うので、もっと説明がないといいのか悪いのか判断ができない。	【バザール賑わい公園の説明会等について】 地域の方が参加する準備会を3回開催し、そのご意見を参考に基本構想（案）を作成したところです。今後の検討の中でも、様々な視点からのご意見を伺いながら、町が期待する成果や実現性等を見極めてまいります。
北3	道路・交通	町内勤務者のためのバス	朝晩企業の輸送バスがあると思うが、雨の日などはロータリーが混み合ってしまう。ライフバスの赤字路線など考えるのであれば誘致する企業に対して、各事業所を回るような働く人のためのバスがあったほうが便利だと思う。	【ライフバスの再編について】 ライフバスの再編にあたり、新たにライフバスが通る事業所などに利用の意向などをヒアリングしております。ライフバスの利用促進を呼び掛けるとともに公共交通の整備を研究してまいります。
北3	自治・防犯・防災	指定避難所	指定避難所は三芳小学校だが普通に歩くと30分～40分ほどかかる。もっと近いところはないか。	【指定避難所が遠い場合の対応について】 指定避難所については、各地区遠方の方がおられるのが実情です。計画等に縛られず、臨機応変に自宅や集会所等に一時的に避難していただき、長期間の避難や地域の大部分が避難しなければならない場合には、公助・共助により指定避難所に移動していただく必要が生じると思います。

## H30まちづくり懇話会当日質問に対する町の見解

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
北3	自治・防犯・防災	集会所設備の修繕	集会所の設備が壊れてしまったとき、なかなか細かいところは直してもらえない。道具がなかったりもする。役員室のエアコンも壊れているので直してもらえないか。	<p>【役員室エアコンの修繕について】</p> <p>多くの住民が利用する部屋で容量の大きなエアコンは町で対応いたしますが、対象の部屋は、現在住民に貸し出しをしていない部屋であり、また、小和室用の家庭用エアコンは、比較的安価で流通していることが見受けられるため、行政区で対応いただいているケースが多い状況ですので、行政区で対応していただくようご理解いただければと思います。</p>
藤1	まちづくり全般	住居表示	住所に枝番がなく、同じ住所の人が複数いるような状況で、郵便等で不備がある。どうにかならないか。	<p>【枝番がない住所について】</p> <p>住民課の窓口に来ていただき、申し出により枝番が確認できれば、住民票に記載することができます。なお、金融機関や運転免許証の住所変更が必要となるなどの影響があります。</p>
藤1	教育・文化	自衛隊音楽祭	自衛隊音楽隊のチケットに応募したが当たらなかった。人によってはチケットをもらえる人がいると聞いたが。	<p>【自衛隊音楽祭の抽選方法について】</p> <p>三芳町初となる開催に際し、自衛隊協力会等関連協力団体のご尽力により本公演は開催されました。協力団体へのチケット配分に関しましては、より多くの町民に観覧いただけるよう折衝を重ね、必要最小限の枚数に留めましたことはご理解いただければと思います。席数についても舞台・機材配置等様々な事項を検討を重ね、なるべく多くの方々に観覧いただけるよう配慮して運営を進めてまいりましたが、多くの方々には残念な結果となり、申し訳ありません。チケットの配布方法につきましては、各地の自衛隊コンサートの先例や町民に確実に配布される方法として往復はがきによる抽選としましたが、検討余地があると担当課では考えておりますので、今回いただいたご意見も参考に検討を重ねてまいります。</p>

## H30まちづくり懇話会当日質問に対する町の見解

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
藤1	教育・文化	芸術文化	<p>芸術文化条例を策定するのであれば、三芳町に根付いた文化活動に対して支援を行ってほしい。広報などでも長年活動している団体にスポットを当ててほしい。</p>	<p>【広報みよしへの掲載について】</p> <p>住民の皆さまに三芳町の芸術を知っていただくためにも、芸術活動のイベント等について、長年活動されている方はもちろん、新しく活動を始められた方も積極的に広報みよしで周知してまいります。町としても常に情報収集に努めてまいります。個人や団体が活動されている方がいらっしゃれば情報提供いただけると幸いです。</p>
				<p>【芸術文化活動団体への支援について】</p> <p>(仮)芸術文化のまちづくり条例制定後、推進基本計画を策定し、芸術文化活動支援事業などの取組について、より効果的な支援策を検討してまいります。</p> <p>活動団体の紹介等広報支援策につきましては、従来の町広報・掲示板・HPに加え、独自にインターネットに、三芳町芸術文化ポータルサイトMAPSを開設しております。サイト内におきまして、広報や支援策について様々な提案をしていますので、閲覧、ご利用ください。サイトがご利用になれない場合は担当課にて対応してまいりますのでご連絡ください。</p>
藤1	道路・交通	違法駐車	<p>町道のへこみの部分に駐車する人がいる。以前に町へ話したが、町長には報告されていないようだ。</p>	<p>【道路の違法駐車について】</p> <p>対象地を現地確認等しましたが、町道ではなく個人所有の土地であるため、無断で駐停車することはできません。</p>

## H30まちづくり懇話会当日質問に対する町の見解

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
藤1	道路・交通	自転車のマナー	三芳町は自転車表示をしていない場所が多かったり、逆走したりする人が多い。自転車マナーについて啓発を行ってほしい。啓発については自転車を乗り始める小学生から行ってほしい。	【自転車マナーの啓発活動について】 平成28年度に三芳町自転車の安全な利用の促進に関する条例を策定し、様々な啓発活動を行っており、警察や交通安全団体と連携し町内の保育所や小学校を対象とした交通安全教室を実施しています。また、今年度から中学生を対象としたスケアードストレイト(スタントマンが交通事故の再現をすること)を行います。これは交通ルールをまもることの大切さを実感してもらうことを目的とした事業です。
藤2	道路・交通	交通安全対策	何年もみらい通りの横断歩道に信号の設置を要望しているが一向につかない。つかないようであるならば、横断中の旗などでもいいから信号ができるまで安全に渡れるようにしてほしい。	【信号機が設置されるまでの安全対策について】 現在、横断旗については、寄付により対応しているところですが在庫がないのが現状です。今後は予算化し対応していきたいと思ひます。横断旗入れについては、行政区で設置していただくようご協力をお願いしたいと思ひます。
藤2	道路・交通	交通量調査	25か所で行う交通量調査にみらい通りは対象となっているのか。	【交通量調査の実施場所について】 25箇所のうち、みらい通りが対象となるのは幹線7号線(藤久保かまくら通り)との交差点、国道254号(川越街道)との交差点の2か所が対象になります。
藤2	道路・交通	横断歩道の設置要望	田中青果の付近に横断歩道がない。危険な状況なのでせめて横断歩道は設置して欲しい。	【横断歩道の設置要望について】 横断歩道設置に向けて、窓口となる東入間警察署に確認したところ、当該箇所を検討する場合、設置条件に合致すれば設置の可能性はあるとの事でした。一般的な条件の一つとして民地からの車両出入り口と直結してしまう配置での横断歩道の設置は出来ないとの回答を得ています。今後は設置条件を踏まえ、町側から計画(案)を東入間警察署の提示していき横断歩道整備に向けて協議していければと思ひます。

## H30まちづくり懇話会当日質問に対する町の見解

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
藤2	教育・文化	通学カバンの重量化	小中学生の通学カバンが重いことが問題となっている。健康問題だけでなく、不審者に遭遇した場合に荷物が重くて逃げられない防犯上の問題もある。置き勉をできないか学校に相談したが、いい回答が得られなかった。ランドセルを入れるところに棚板を増やせば教科書はおけるのではないか。 千葉県流山市は置き勉を禁止しなくなった。	【小中学生の通学カバンの重量化について】 教科書の持ち帰りについては、宿題や家庭学習に必要な教科（国語・算数（数学）・理科・社会・英語）は持ち帰り、その他の教科や副読本等については、学校・学年によって違いはありますが、教室に置いて良いと認めている学校もあります。町の校長会に投げかけ、対応を各学校で検討するように指示いたします。
藤2	道路・交通	街灯	みらい通りの旧ダイエー通りの街路灯が少ない。店舗の営業が終わると暗い。	【街路灯の設置について】 具体的に街路灯の設置を希望される箇所について、区長を通じ設置要望書の提出をお願いいたします。その要望書を受け担当課により設置の可否を含め検討していきたいと思っております。
藤2	道路・交通	道路上のポール設置の経緯	本田書店から駅を背にして右に入っていく通りの曲がりくねっている箇所にせり出したようなポールが経っている。スピード違反の防止のためかもしれないが、車を運転していると怖い。設置の背景を知りたい。	【該当ポールの設置経緯について】 ポールにつきましては、富士塚土地区画整理組合と警察との協議により設置しました。歩道や公園を利用する子供や高齢者に対する交通安全対策として通過車両のスピードを抑制するためです。
藤2	まちづくり全般	外国人向けの案内	外国人がオリンピックで三芳町に来ると思うが、案内表示を3文字で表したりするのはどうか。例えば三芳をMYT、藤久保地区ならFKTなど。	【外国人向けの案内表示について】 ご指摘のとおり今後外国人が来町されることが予想されますので、案内表示につきましては、3文字表記も含め、案内に英語表記を加えるなど、今後検討させていただきたいと思っております。

## H30まちづくり懇話会当日質問に対する町の見解

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
藤3	自然・公園	公園名内電灯	公園の電気が23時で消える。犯罪は暗がりで行われると思うので対応をお願いしたい。防犯担当課にも相談したが回答に納得できなかった。	<p>【公園内の電灯について】</p> <p>平成30年2月に開園した北松原第2公園の電灯につきましては、一晩中点灯していることによる、公園に隣接する住宅地の皆様の就寝時の影響、深夜でも人が集まやすい公園となり、騒音等の問題が生じるおそれがあることなどを勘案して23時で消灯する設定としました。23時に消灯することで、逆に人が集まり騒音等の問題が生じる恐れがあり、一晩中点灯していることが防犯上有効であれば検討したいと思います。</p>
藤3	道路・交通	道路排水溝	阿部製パン付近の排水溝をごみゼロ運動のときに掃除しているが、高齢者も多くなってきているため実施がだんだん難しくなっている。これからの時期、雨水が溜まると蚊が湧くのでL字溝にできないか。	<p>【排水溝の清掃について】</p> <p>現状のU型排水構造物からL形側溝への部分的な布設替えは周辺雨水処理での関係で難しいものと考えております。引き続き側溝清掃による対応で考えております。なお、当該周辺の側溝等清掃は7月上旬に実施済みです。</p>

## H30まちづくり懇話会当日質問に対する町の見解

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
藤3	自然・公園	公園樹木	<p>昨年も話をしたが、新しい公園に緑が無い。日影が無いので夏は休めない。北松原第2公園もイスが不足している。木陰で休めるスペースが欲しい。</p>	<p>【公園内の植栽（日陰）について】 北松原第2公園の植栽につきましては、低木、中木、藤棚を植栽しております。 公園が完成して日が浅いため、十分な日陰を形成するまで樹木等が成長していないのが現状です。 特に藤棚の藤につきましては、今夏は日陰を形成するまで成長しないと思われませんが、来年には、日陰の休息スペースとしてご利用いただけるまで成長しているものと思われしますので、もうしばらくお待ちいただければと思います。 ベンチにつきましては、藤棚の下に4～6人掛けのテーブルベンチ1基、藤棚の下以外に公園内には、災害時にかまどとして利用できるベンチを含めたベンチ6基を設置しています。公園内を散歩しながら一休みできるベンチとして設置しておりますので、ご利用いただければ幸いです。</p>
藤3	自然・公園	公園樹木	<p>北松原第2公園の木が枯れてしまい添え木ごと撤去されていたが、植樹はしないのか。</p>	<p>【公園内の植樹について】 公園完成後1年以内の工事の瑕疵につきましては、工事施工者の責任で補修することとなっております。ご質問の樹木2本につきましても瑕疵による補修の対象となりますので、工事施工者に撤去、植替えを要求しました。 すでに樹木は撤去されましたが、植樹の時期につきましては、夏場では、再び枯れてしまうおそれがあるため、秋に植樹する予定で工事施工者と協議が整っております。 植樹につきましては、今しばらくお待ちいただければと思います。</p>

## H30まちづくり懇話会当日質問に対する町の見解

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
藤3	道路・交通	積雪対応	<p>今年大雪が降ったが、北面の道路の雪が融けきらず凍ってしまった。 もし雪捨て場があれば、そこに軽トラックで運ぶなどしたい。 また、高齢者が増えると雪かき中に転倒などの危険も出てくる。将来的には除雪等の対応ができないか。</p>	<p>【雪捨て場の検討について】 常に雪が降ると凍結してしまう場所については、凍結防止のため塩化カルシウムを撒くなど対応をしております。 雪捨て場につきましては、集会所の隅や公園の隅などに置いていただくことも可能ですので、ご相談ください。</p>
藤3	教育・文化	体育館	<p>総合体育館東側の館内のライトが一日中つけっぱなし。理由を聞いたが、防犯上・緊急用とのことであったが、昼行灯ではないかと思う。前館長の時は対応いただいた。</p>	<p>【総合体育館内東側の電灯について】 日中の総合体育館ランニングコースのライトにつきましては、通路側のカーテンの開閉等を考慮しながら、点灯・消灯を行なって参ります。</p>
藤4	道路・交通	信号機設置	<p>幹線7号線の橋本医院付近に横断歩道があるが、止まる車がなく、渡ることができない。信号設置について12年前から要望をしているが、どうにもならない。早急な対応をしてほしい。また、12年間何をしていたか、そのプロセスを教えてください。</p>	<p>【信号機設置要望の進捗について】 信号機設置要望の窓口となる東入間警察署に確認したところ、当該箇所につきましては、信号機設置基準により周辺信号機からの離隔距離が取れていないため、信号機の設置は出来ないとの回答があったため設置は難しい状況です。</p>

## H30まちづくり懇話会当日質問に対する町の見解

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
藤4	健康・福祉	高齢者福祉	<p>三芳町は高齢者福祉が進んでいないイメージがある。質問の回答③については、10年間遅れている印象がある。高齢者の福祉についてはスピード感を持って進めてもらいたい。</p>	<p>【町で行っている介護サービスの紹介について】  町独自の事業については次のとおり補足説明いたします。  当町において75歳以上の高齢者が増加していくにあたり、介護保険施策はとても重要であると捉えています。町独自として地域支援事業の実施を強化しています。これは、住み慣れたまちで、なるべく自分の力で活動的な生涯を送りたいという願いを実現のものとするために、要介護・要支援状態になる前から、一人ひとりの状況に応じた予防対策を図るとともに、要介護状態になった場合においても、地域で自立した日常生活を送れることを目的としています。  具体的に申し上げますと、介護サービス、介護予防サービスの利用には要介護認定が必要です。しかし介護予防・日常生活支援総合事業だけの利用を希望される方は、要介護認定は必要なく、生活機能の状態を調べる「基本チェックリスト」を受けていただき、生活機能の低下がみられた方には、訪問型サービスと通所型サービスの利用が可能となります。通所型サービスとしては新たに「3か月間、集中的に運動器の機能向上プログラムを行う事業」を開始しました。  また、高齢化が進むにつれ増えるとされている認知症施策において、認知症理解への啓発として、認知症講演会、認知症サポーター養成講座、地域サロン等での情報提供、認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の提供として、認知症初期集中支援チームの設置、認知症の人の介護者への支援として認知所カフェの支援等を行っています。  このように、一例をご紹介いたしました。まだまだお伝えしきれない場合がございます。よろしければ役場健康増進課窓口にお越しいただければ、担当より詳しいご説明をさせていただきます。</p>

## H30まちづくり懇話会当日質問に対する町の見解

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
藤4	健康・福祉	介護認定	介護認定者のデータを行政だけでなく、医療機関や介護施設から広く集めて行政で一括してデータを活用することはどうか。	<p>【関係機関との介護データの共有等の連携について】</p> <p>ご質問いただいた件はとても重要であると担当でも捉えております。現在医療関係者、介護関係者、自治体が連携し、在宅医療介護連携の推進を、2市1町が連携し広域で取り組んでいます。具体的には、地域の医療・介護の資源の把握、医療と介護連携の課題の抽出と対応策の検討、在宅医療と在宅介護の提供体制の構築等です。</p> <p>これらの実現においては、ご質問いただいたとおり様々なデータを活用することで、利用者の視点に立った切れ目のない医療及び介護の提供体制が構築できると考えます。</p> <p>貴重なご意見をいただきありがとうございました。</p>
藤4	健康・福祉	福祉	三芳町では障がい者と言わないで、障がいのある人（者・方）に変えてもらいたい。	<p>【障がい者の呼称について】</p> <p>ご指摘の部分は、制度や様々な部分に波及することなので慎重に検討したいと考えます。</p>
藤5	まちづくり全般	駅待合室の設置	鶴瀬駅のホームの待合室を設置して欲しいと議員さんに頼んだが回答が無い。	<p>【鶴瀬駅ホーム待合室の設置について】</p> <p>東武東上線対策協議会を通じて東武東上線に要望いたします。</p>
藤5	環境	騒音条例	騒音問題があり条例化についても議員さんに頼んだが回答が無い。	<p>【三芳町をきれいにする条例の周知について】</p> <p>工場・事業場の騒音については、騒音規制法および埼玉県生活環境保全条例により、規制をしています。地域や時間帯による基準を超えた騒音については、相談に応じて職員が対象の事業場に赴き、指導をしているところです。</p> <p>また、ごみの投げ捨てや犬のふん放置の禁止等を謳った「三芳町をきれいにする条例」については、三芳町環境美化推進委員や地域住民との協力により、啓発活動などを継続実施して、さらなる周知を図っていきたいと考えています。</p>

## H30まちづくり懇話会当日質問に対する町の見解

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
藤5	道路・交通	カーブミラーの設置	カーブミラーについても議員さんに頼んだが回答が無いので、町にも県にも相談したが回答が食い違ってどちらも整備していない。	【該当箇所のカーブミラーの設置について】 当該箇所については、県道部分(歩道)のため川越県土整備事務所の管理となります。カーブミラーの設置は出来ないとの回答を得ており、カーブミラー設置以外の対応策を検討いただいているところです。
藤5	道路・交通	本田書店前の横断歩道	本田書店前の横断歩道の幅が途中で狭くなって危ない。(幅が3mと4.8m)	【本田書店前の横断歩道幅について】 当該横断歩道を含む区画線標示につきましては、所管する東入間警察署との協議並びに指示のもと施工したため、町としては問題がないものと考えております。
藤5	道路・交通	本田書店前の交差点	本田書店前交差点の北永井から駅に向かう信号の青点灯が8秒しかない。	【本田書店前交差点信号機の時間調整について】 管轄する東入間警察署へ確認したところ、当該車灯の青信号時間の延長が出来るか検討していただいているところです。
藤5	自治・防犯・防災	集会所の建て替え	新しい集会所を作らず、1つの区に1.5程度の数にするという話があり、最近はその話を聞かないがどうなったのか。 藤久保3区は建て替えると聞いているがどうなったのか。	【集会所の建て替えの詳細について】 区長会等では集会所の将来的な配置方針について「行政区ごとに1の拠点集会所を配置の原則とし、一時避難等の合理的な理由により分室規模の集会所(0.5)をおく場合がある」と説明しております。国道などを挟んだ場合や地形的な条件により、分室を置く場合なども0.5の可能性があると考え、現実的には2となる行政区があること想定しています。なお、藤久保第3区集会所の建替えに関しては、拠点集会所と分室を統合し、合計の述べ床面積より15%減らしたものを建築する計画をしています。平成30年度建築設計し、31年度建築する予定で進めております。

## H30まちづくり懇話会当日質問に対する町の見解

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
藤6	自治・防犯・防災	行政区の経緯	三芳町には14行政区あるが、それが誕生した経緯は。他の市にはこういったものはない。区があることでどのような利益があるのか。	<p>【行政区設置の経緯について】</p> <p>三芳町は、明治22年に上富村、北永井村、藤久保村、竹間沢村が合併して三芳村が誕生しました。明治44年に区及び区長其の代理者の設置規程が議決され区長制度が始まりました。その後上富が1区～3区に分区され（～昭和34年）、藤久保が1区～4区に分区され（～昭和42年）たようです。詳細な記録がありませんが、広報三芳縮刷版や、行政区の記録より情報を集めたものです。そして昭和45年三芳村条例により前述の9区により、行政区制度が発足しました。その後、昭和49年に北永井が1区と2区分区され、翌50年に北永井3区が分区されました。昭和51年三芳町規則により、現在の行政連絡区制度が発足しました。昭和56年に藤久保4区から、藤久保5区、6区が分区、竹間沢1区からみよし台が分区され現在の14行政区となりました。</p> <p>今では、多くの他市町村は、自治会制度に移行し、コミュニティ活動が行われています。行政区は、東京都などの政令指定都市の「区」とは異なります。三芳町の行政連絡区制度は、自立したコミュニティ機能を持ちつつ、規則により行政との連絡機能も位置付けていることから、住民と行政が非常に近い距離で、まちづくりをすすめられることができると考えております。</p>
竹1	環境	こぶしの里の川の維持管理	竹間沢に流れる子どもの川は、昔は川の水が澄んでいた。今は木が生い茂り、人も通れず、川も泥だらけであり、維持管理はどうなっているのか。ホタルが見られるスポットでもあるし、すぐに出来るとは思わないが、綺麗になるよう保全をしっかりとやってもらいたい。	<p>【こぶしの里の川の維持管理について】</p> <p>こぶしの里及びこどもの川につきましては、ほたるの鑑賞が夏の風物詩となっており、環境整備は重要であると認識しております。現在、こぶしの里を中心とした除草、樹木の伐採、ごみの清掃を定期的実施しております。</p> <p>また、今年度はこぶしの里の池につきましては、滝の流れが再現できるよう清掃を実施するとともに池の周りの橋を1ヶ所、改修工事を実施します。</p> <p>こどもの川につきましては、落葉や上流からの土が堆積し、水深が浅くなっている現状を認識しております。</p> <p>こぶしの里東屋周辺の整備、こどもの川の清掃、遊歩道の除草や清掃等、環境整備につきましては、厳しい財政状況のなかで計画的に進めていきたいと思っております。</p>

## H30まちづくり懇話会当日質問に対する町の見解

地域	分野	テーマ	質問内容	町の見解
竹1	道路・交通	道路標識設置	バイパスから竹間沢へと抜ける道路について、資料館の周りや泉蔵院の周りの、「止まれ」が見えない。看板を設置してほしい。	【一時停止の表示について】 現在、東入間警察署に対して周辺停止線の上塗りの要望をしております。その対応をしていただいた後で「止まれ」等の区画線標示を町側で実施したいと考えております。また、状況に応じ注意喚起のための立看板の設置も検討したいと思っております。
み1	まちづくり全般	固定資産税	農業用倉庫の用途を営業用倉庫に変更した場合は、固定資産税の税率が大きく異なるが、しっかりと徴税をしているか。どうも行ってないとの噂を聞いている。調査をしてもらいたいこの結果を公表してもらいたい。	【固定資産税徴税状況の公表について】 農業用倉庫を営業用倉庫等に転用した場合について、適切な課税を行っているかのご質問だと思っておりますが、まず、ご質問の中で倉庫により税率が異なることのご指摘ですが、固定資産税の税率は、すべて1.4%の税率でございます。 土地と家屋についてご説明いたします。まず、家屋ですが、用途において評価の違いはございません。仮に使い方を変わっても税額はかわらないということです。 土地につきましては、農業用施設用地として認められれば、宅地の評価ではなく農地の評価となり、この場合は、税額は、大幅に低くなります。質問者はこの点で、農業施設用地で建てられている農業倉庫を転用して低い税額のままではないかということだと思っております。 現在、当町におきましては、12カ所、農業施設用地として課税をしております。該当用地については、定期的（毎年）に現況の把握を行っており適正な課税に努めています。 該当農家の課税状況については、個人情報にあたりますので公開は差し控えさせていただきます。
み1	自治・防犯・防災	防災無線の音量	ザステイツに住んでいますが、防災無線が聞こえづらいという声があります。	【防災行政無線の音量調節について】 状況を現地で確認します。

# 平成30年度まちづくり懇話会 来場者アンケート回答者属性 (総数 279)

